

令和3年11月17日

報道機関 各位

「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化事業実施に伴う

被爆前の長崎の写真収集企画 進捗報告記者会見

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）は、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館からの受託事業として、「被爆の実相の伝承」のオンライン化・デジタル化等のプロジェクトを進めています。7月から、研究事業の一環として、被爆前の長崎の様子を写した写真を募集してきました。

つきましては、下記のとおり写真募集の進捗を報告する記者会見を行いますので、取材方よろしくお願ひします。

記

1. 日 時 令和3年11月26日（金）10:00～11:00
2. 場 所 長崎大学 核兵器廃絶研究センター 1階会議室
3. 出席者 【長崎大学核兵器廃絶研究センター】
吉田 文彦 センター長
全 炳徳 教授
中村 桂子 准教授
林田 光弘 特任研究員
4. 報告内容 写真収集の進捗報告（収集した写真の一部を公開いたします）
プロジェクトの経過報告

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター総務係

TEL.095-819-2164 Eメール: recna_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp